

# ASA 9.x : ASDM または CLI を使用したソフトウェア イメージのアップグレードの設定例

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[ソフトウェアのダウンロード](#)

[ASA と ASDM 間の互換性](#)

[ASA アップグレードパス](#)

[ASDM 7.x を使用して ASA ソフトウェア イメージをアップグレードして下さい](#)

[ASDM 7.x を使用して ASDM イメージをアップグレードして下さい。](#)

[ASA および ASDM の CCO からイメージを直接ダウンロードすることによってアップグレード手順](#)

[CLI を使用したソフトウェア イメージと ASDM イメージのアップグレード](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco Adaptive Security Device Manager ( ASDM ) を使用して、Cisco ASA 5500 シリーズ Adaptive Security Appliance ( ASA; 適応型セキュリティ アプライアンス ) のソフトウェア イメージをアップグレードする方法について説明しています。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco ASA 5500 および ASA5500-X 9.1(2) およびそれ以降
- Cisco ASDM 7.1 およびそれ以降

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

## 関連製品

この設定は、Cisco ASA 5500-X シリーズ セキュリティ アプライアンス ソフトウェア バージョン 9.x にも適用できます。

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## ソフトウェアのダウンロード

これらのリンクを使用して ASA ソフトウェア イメージおよび ASDM ソフトウェア イメージの必須リリースバージョンをダウンロードできます:

- [Cisco ASA ソフトウェア リリース ダウンロード \(登録ユーザのみ\)](#)
- [Cisco ASDM ソフトウェア リリース ダウンロード \(登録ユーザのみ\)](#)

注: このソフトウェアを Cisco.com からダウンロードするために Cisco 有効なユーザーの資格情報がある必要があります。

## ASA と ASDM 間の互換性

ASA の各バージョンのための互換性および cisco によって推奨される ASDM リリースとアップグレードされる下記のリンクを参照して下さい。

[ASA および ASDM 互換性](#)

## ASA アップグレードパス

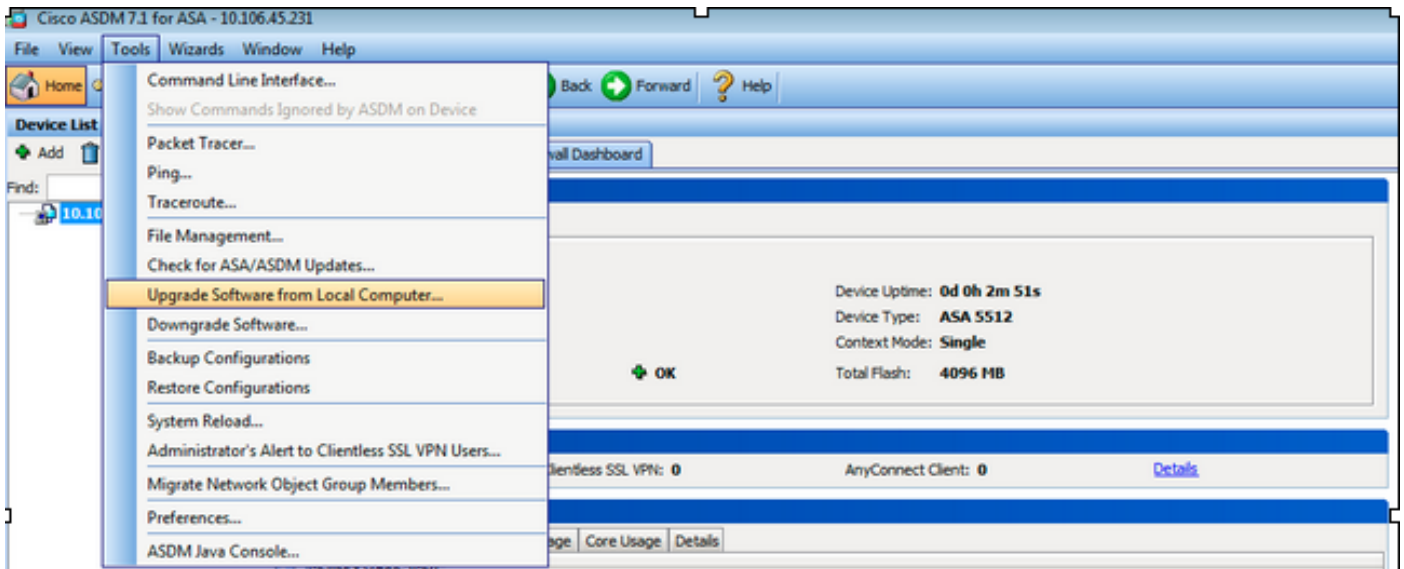
ASA にアップグレードパスを与える下記のリンクを参照して下さい。いくつかのバージョンは最新バージョンにアップグレードできる前に暫時アップグレードを必要とします。

[ASA アップグレードパス](#)

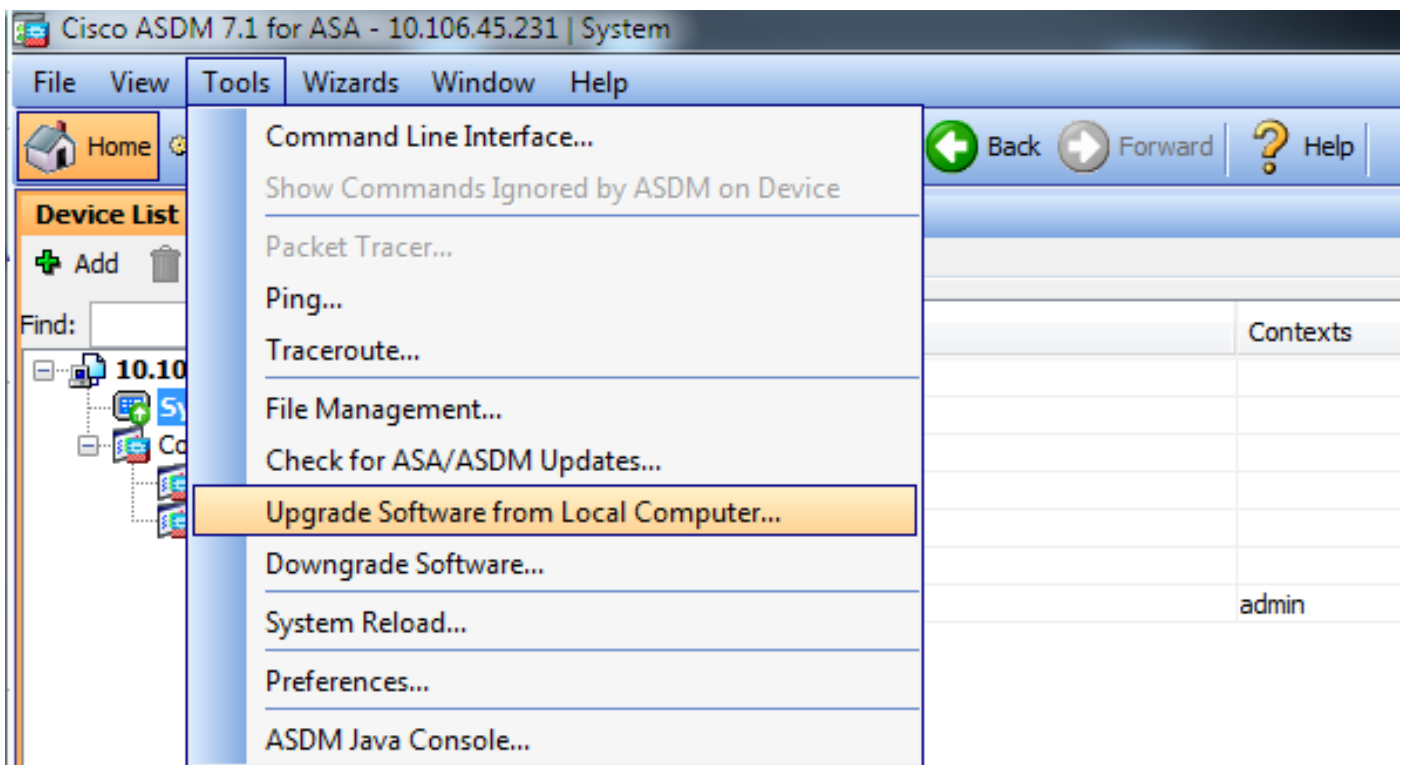
## ASDM 7.x を使用して ASA ソフトウェア イメージをアップグレードして下さい

ASDM を使用して ASA 5500 のソフトウェア イメージをアップグレードするには、次の手順を実行します。

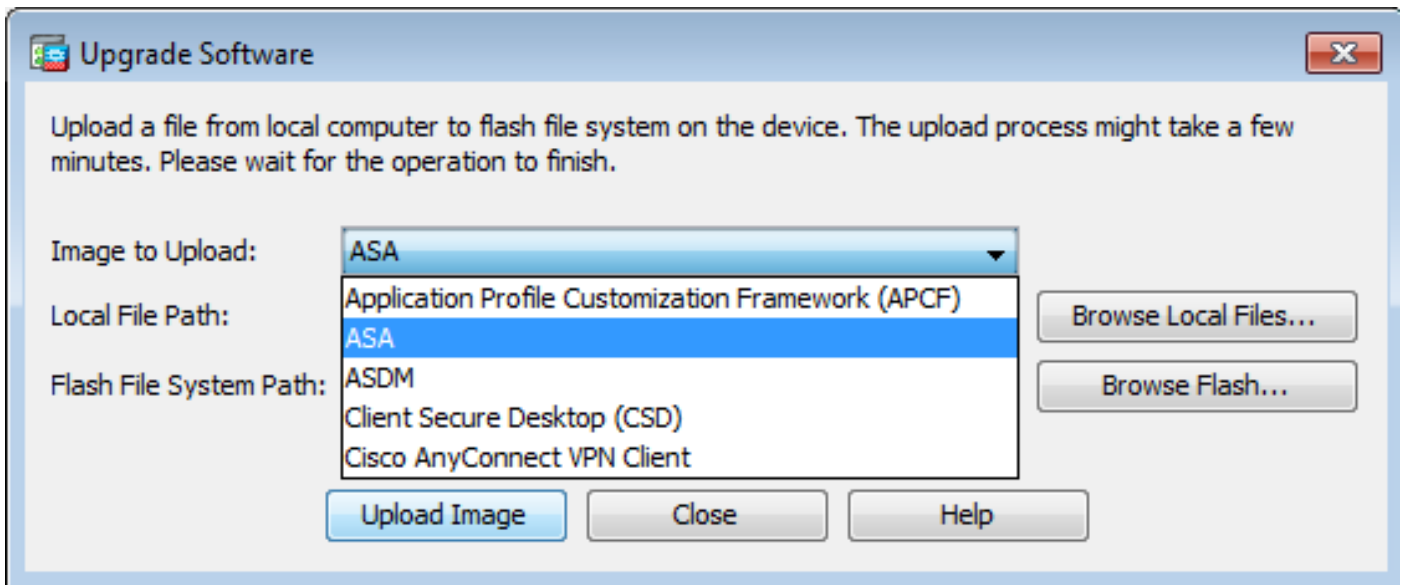
1. ASA が単一コンテキスト モードにあれば。 > ASDM の Home ウィンドウからのローカル コンピュータからのアップグレー ソフトウェア... 『Tools』 を選択して下さい。



ASA がマルチ コンテキスト モードを実行する場合、ツールの下のローカル コンピュータ オプションからのアップグレードソフトウェアはシステム コンテキストからだけ利用できます。



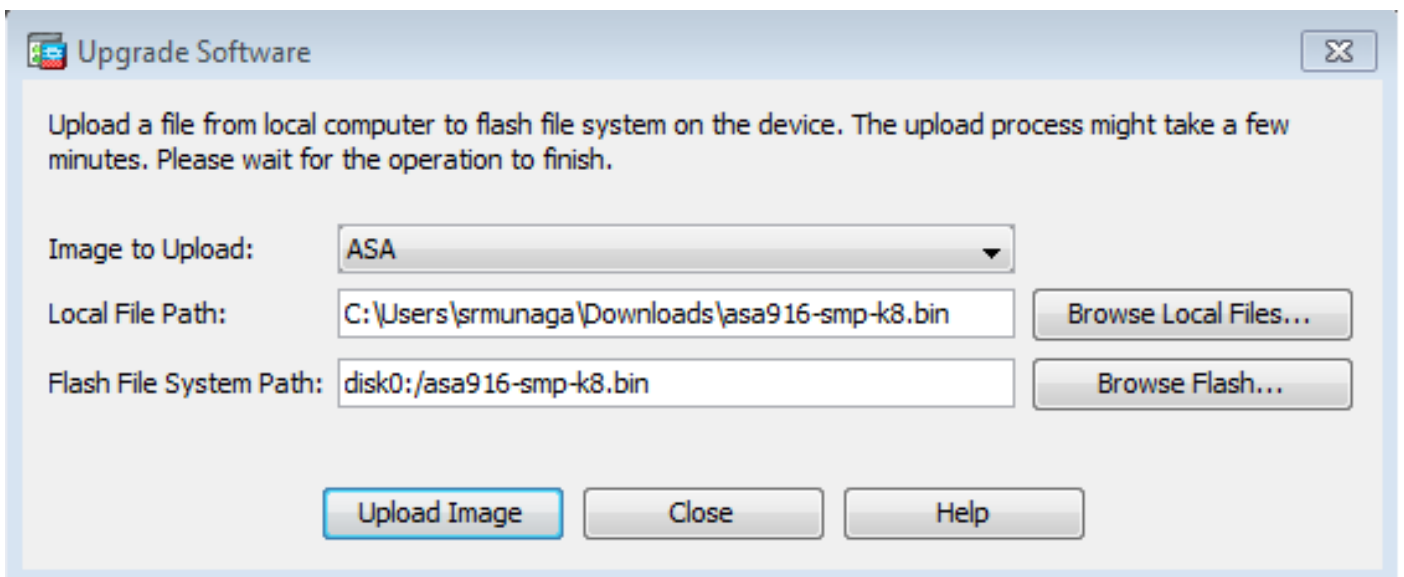
2. ドロップダウン メニューからアップロードするためにイメージタイプとして ASA を選択して下さい。



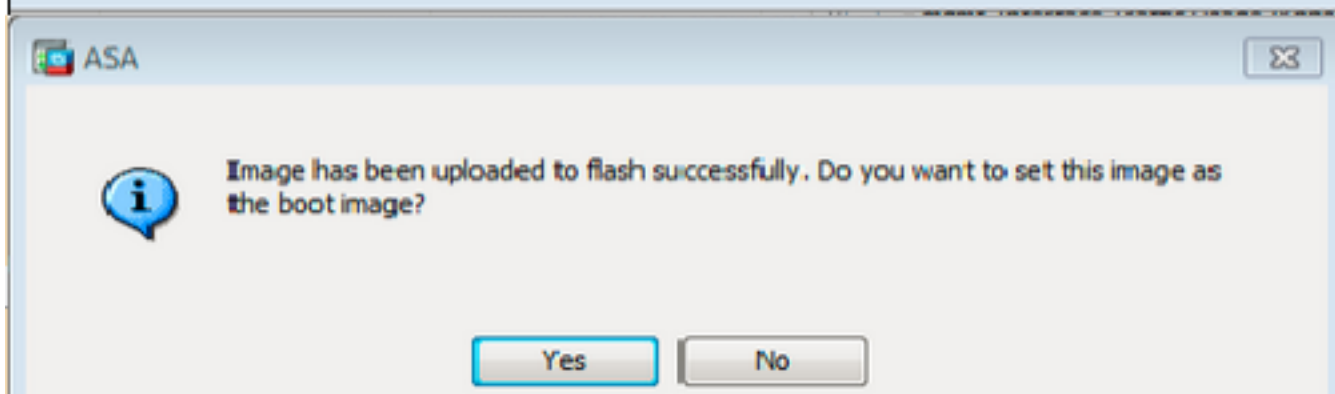
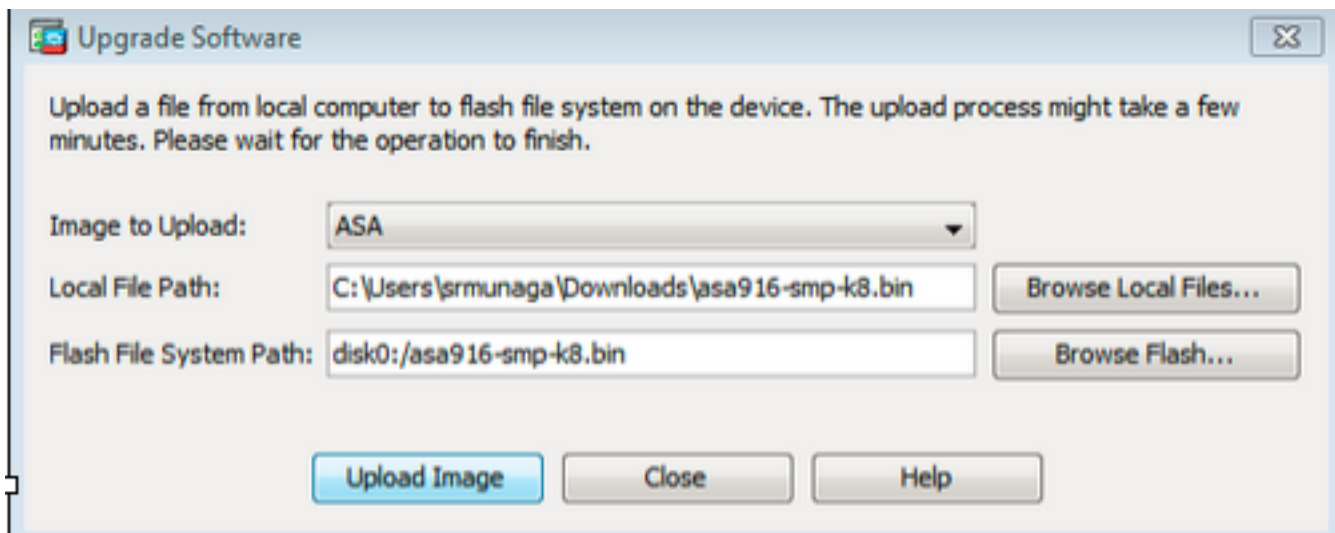
3. **Browse Local Files...** をクリックするか、Local File Path フィールドにパスを入力して、PC 上のソフトウェア イメージの場所を指定します。

4. **Browse Flash.....** をクリックします。

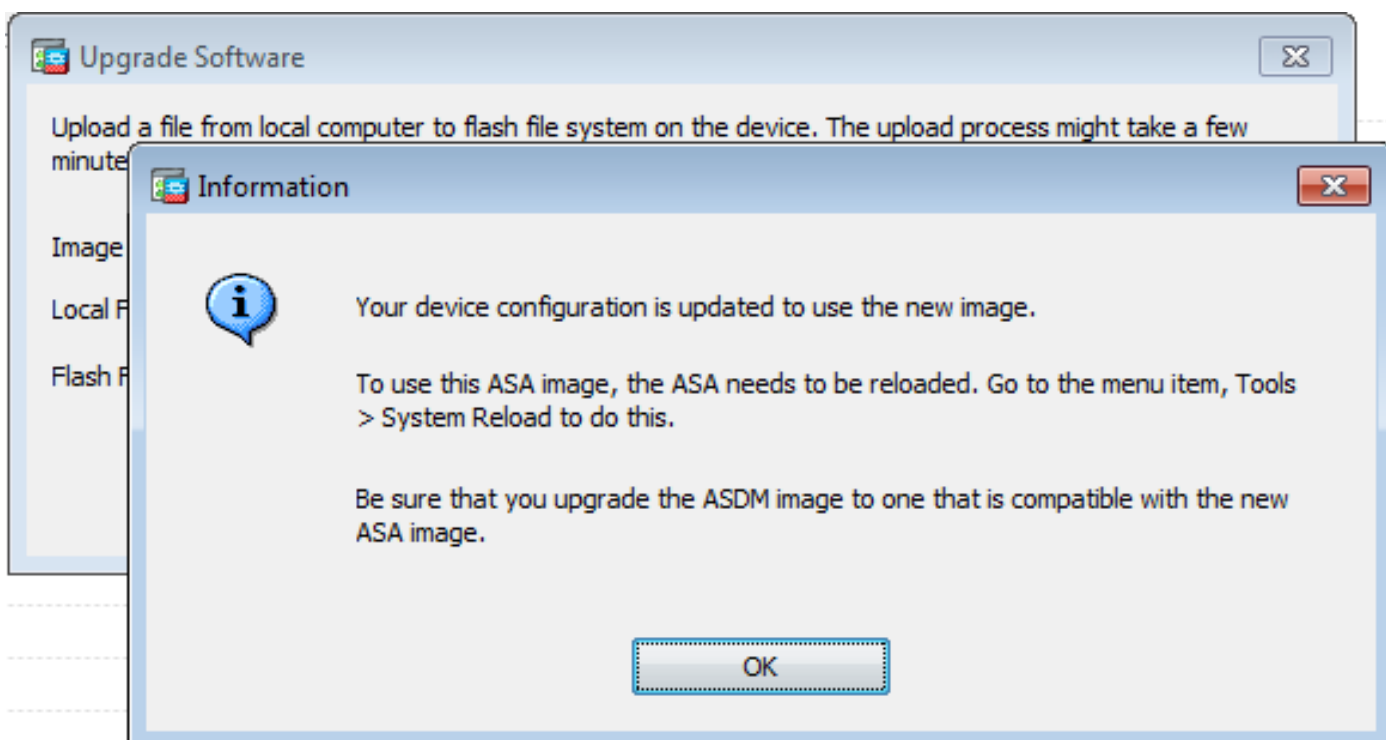
5. Browse Flash Dialog ウィンドウに、入力したファイル名が自動的に表示されます。ファイル名が表示されない場合は、File Name フィールドに手動で入力します。完了したら、[OK] をクリックします。



6. ローカルとリモートのファイル名を両方指定したら、**Upload Image** をクリックします。

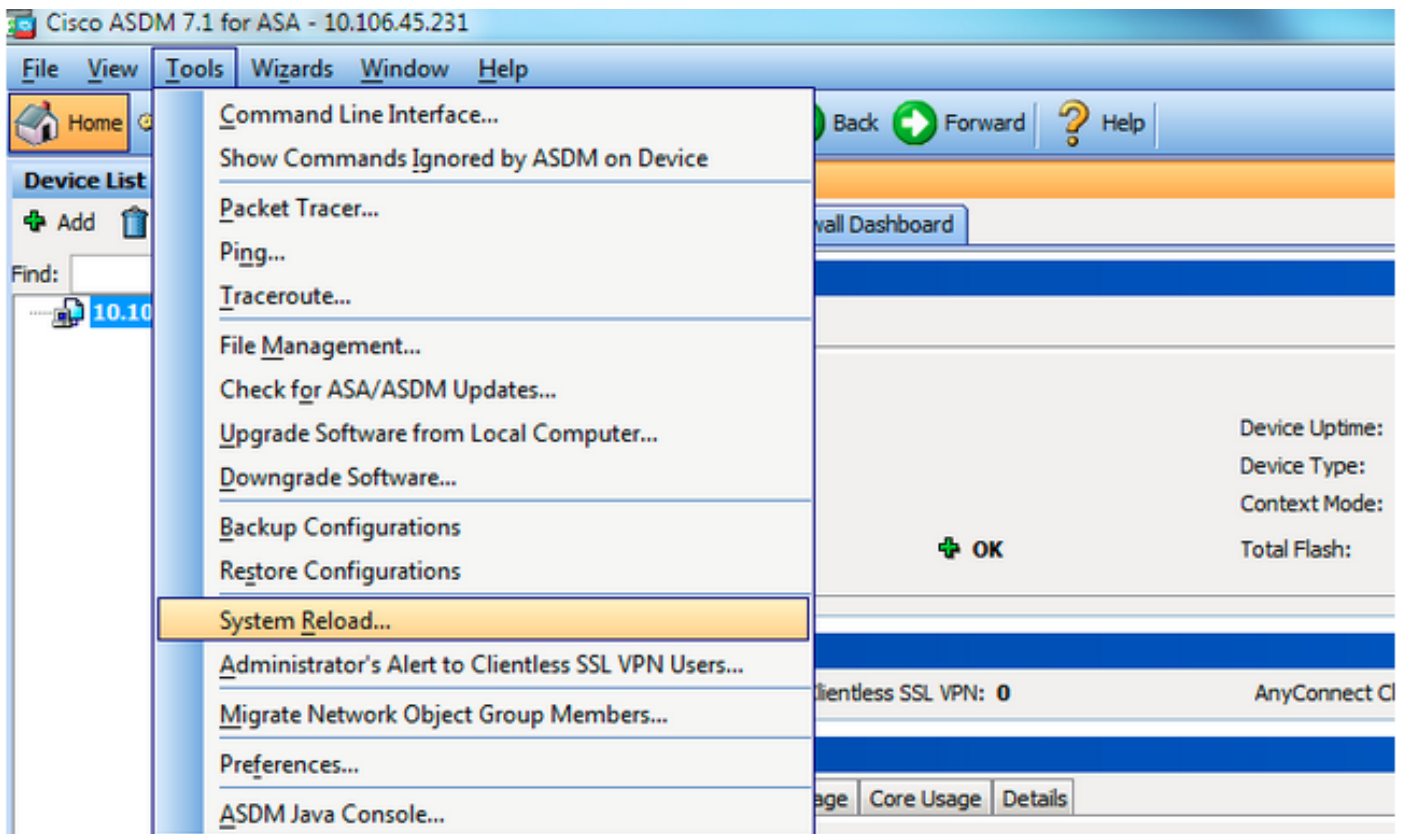


7. ASDM がフラッシュにイメージを書き込む間、Status ウィンドウが表示されます。完了されて、正常なアップロードを示す、そしてイメージがブートイメージとして設定されれば情報ウィンドウは現われます。「Yes」を選択して下さい



Information ウィンドウで OK をクリックした後、Upload Image from Local PC ウィンドウで Close をクリックします。

8. Home ウィンドウから Tools > System Reload の順に選択して、デバイスをリロードします。



リロードの詳細の確認を求める新しいウィンドウが表示されます。 **Save the running configuration at the time of reload** を選択して、リロードのタイミングを選択します。

- **今は**リブートすぐにデバイス。
- **Delay By** : 今から何分 ( 何時間 ) 後にデバイスをリロードするかを指定します。
- **Schedule at** : デバイスをリロードする日時を指定します。

スケジュールを設定したりリロードに失敗した場合、即座にリロードを強制するかどうかを指定することもできます。 **On Reload failure, force an immediate reload after** にチェックマークを付けて、最大待ち時間を指定します。これは、セキュリティアプライアンスがシャットダウンまたはリブートを行う前に他のサブシステムに通知するまでの待ち時間になります。この時間が経過すると、クイック ( 強制 ) シャットダウン/リブートが実行されます。 **Schedule Reload** をクリックします。

System Reload

Schedule a system reload or cancel a pending one.

Reload Scheduling

Configuration State:

Save the running configuration at time of reload

Reload without saving the running configuration

Reload Start Time:

Now

Delay by:  hh : mm or mmm


Schedule at:  hh : mm

Reload Message:

On reload failure, force an immediate reload after:  hh : mm or mmm

Schedule Reload

Reload Status

 No reload is scheduled.  
..

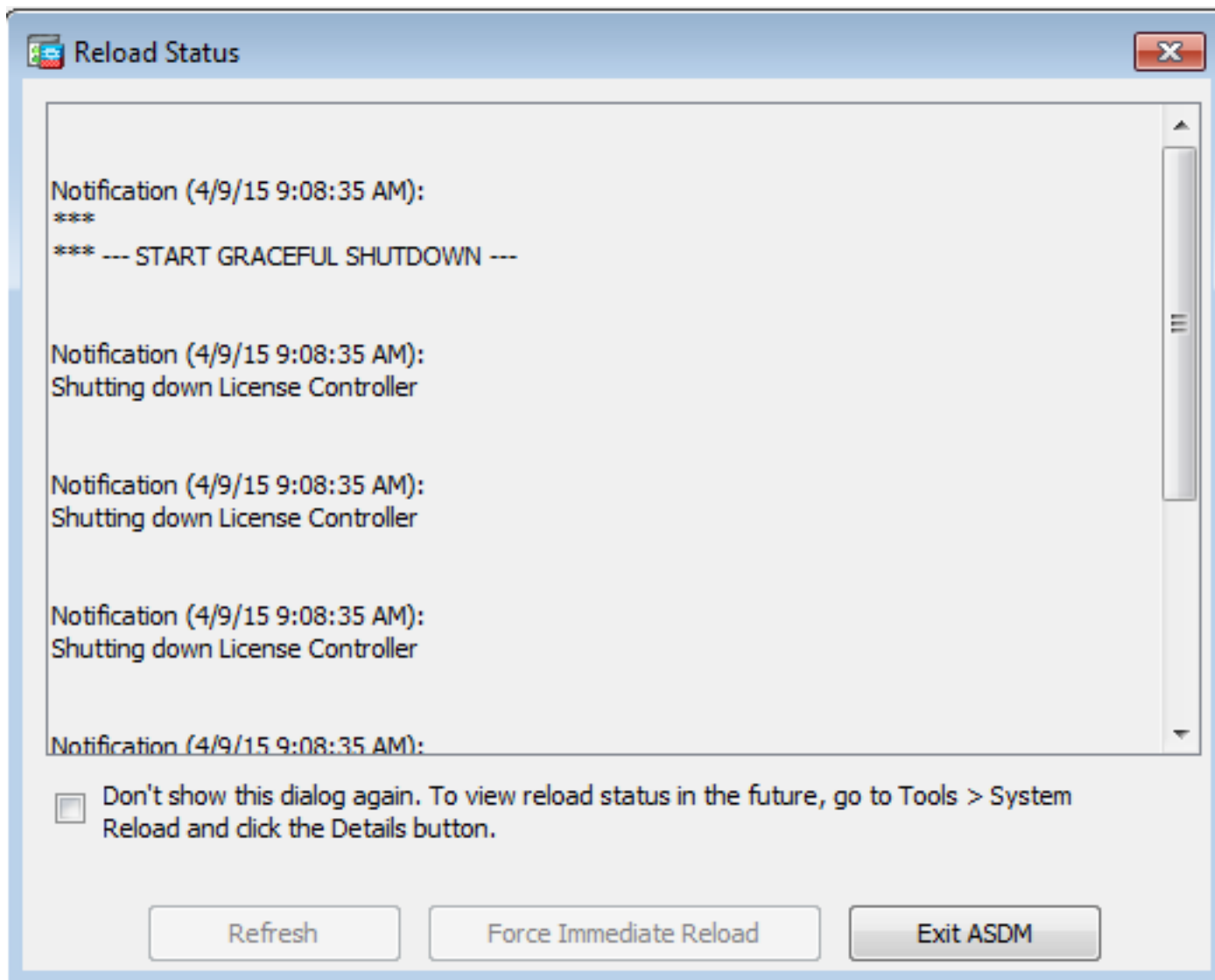
Cancel Reload Refresh Details...

Last Updated: 4/9/15 2:32:06 PM

Close Help

リロードが開始されると、Reload Status ウィンドウにリロードの進行状況が表示されます。ASDM を終了するオプションもあります。

注: ASA ASDM

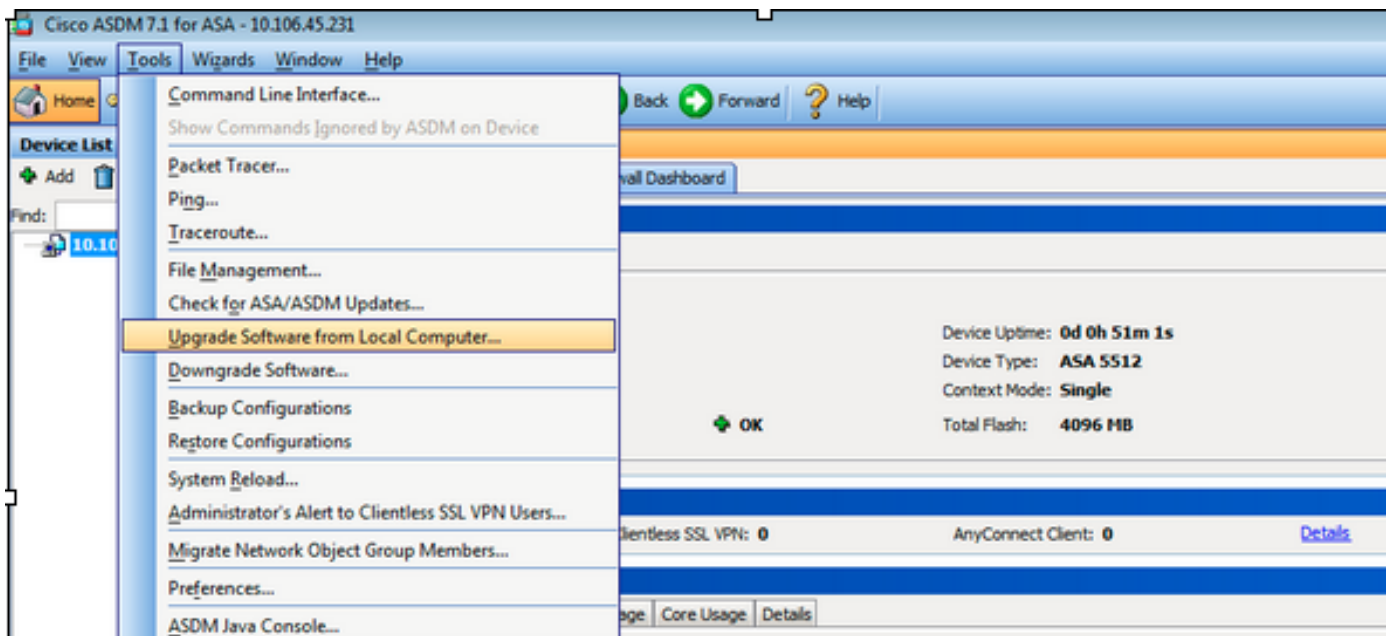


**ASDM 7.x を使用して ASDM イメージをアップグレードして下さい。**

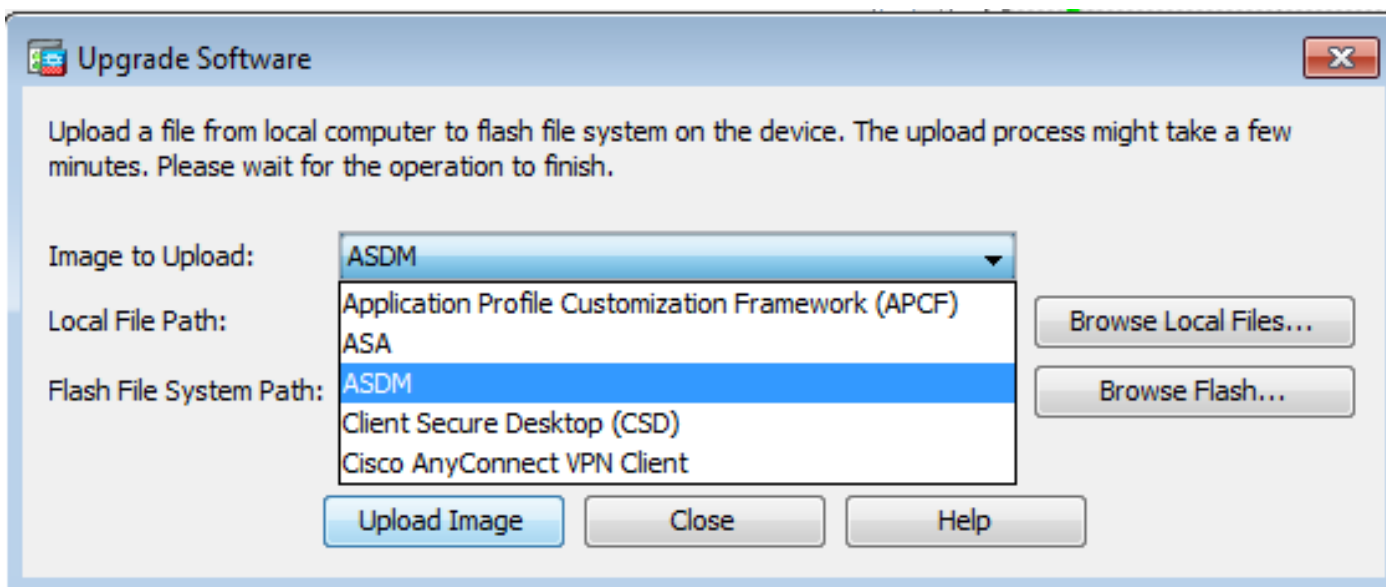
ASDM を使用して ASA 5500 のソフトウェア イメージをアップグレードするには、次の手順を実行します。

1. > ASDM の Home ウィンドウからのローカル コンピュータからのアップグレー ソフトウェア ... 『Tools』 を選択して下さい。





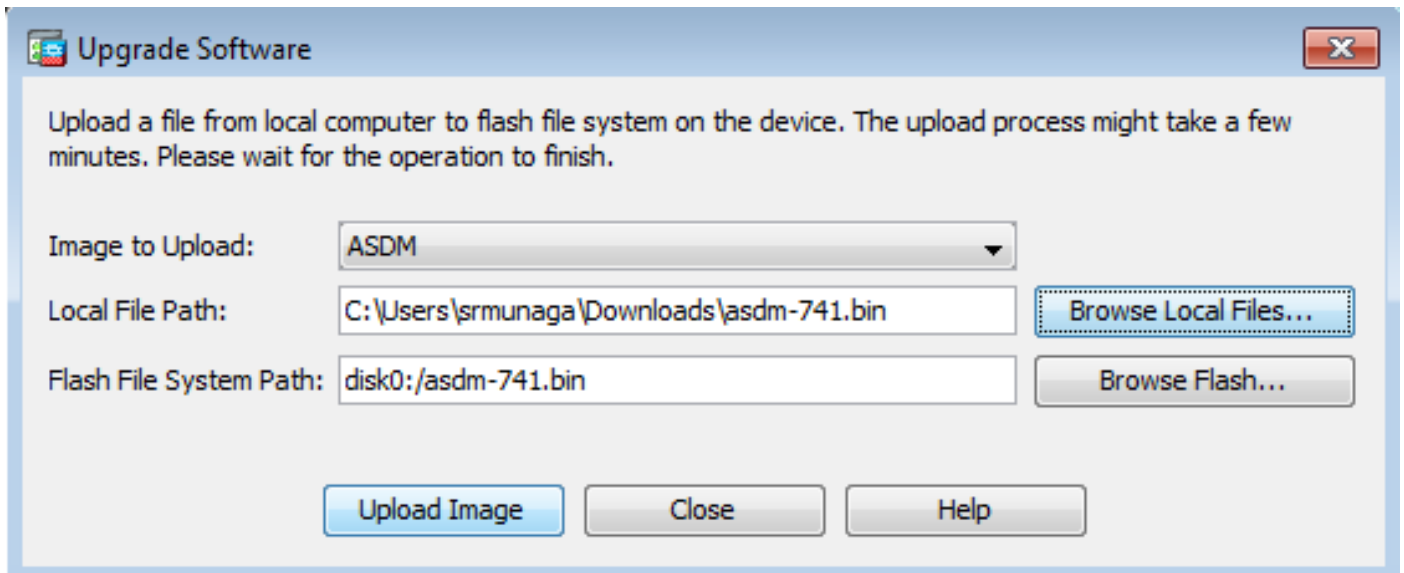
2. ドロップダウンメニューからアップロードするためにイメージタイプとして ASDM を選択して下さい。



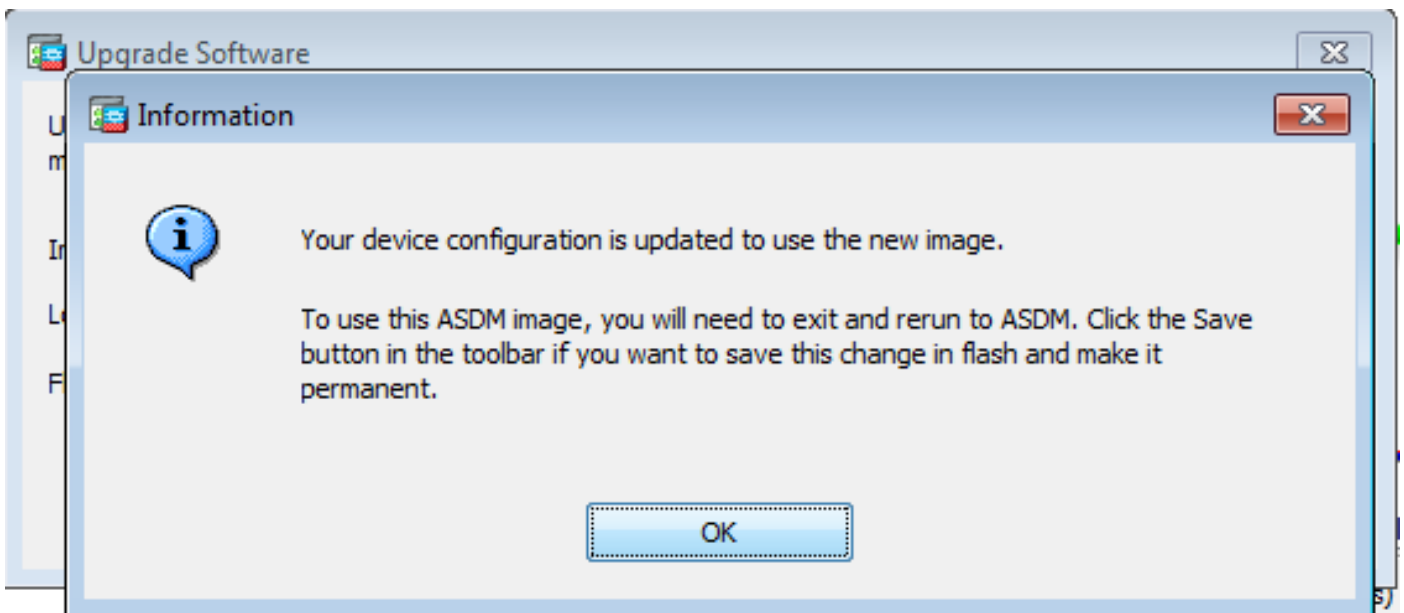
3. **Browse Local Files...** をクリックするか、Local File Path フィールドにパスを入力して、PC 上のソフトウェア イメージの場所を指定します。

**Browse Flash.....** をクリックします。

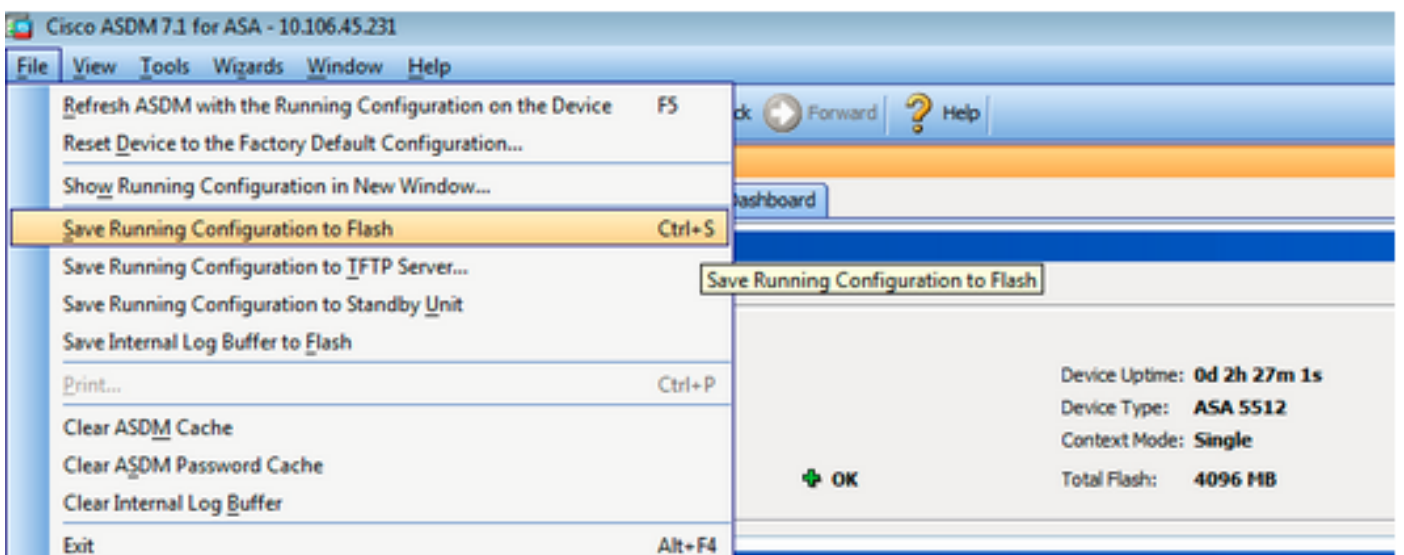
Browse Flash Dialog ウィンドウに、入力したファイル名が自動的に表示されます。ファイル名が表示されない場合は、File Name フィールドに手動で入力します。完了したら、[OK] をクリックします。



4. イメージが新しいイメージとアップデートされたら『OK』をクリックして下さい。



5. ASDM の Home ウィンドウから点滅するために実行コンフィギュレーションを File > Save の順に選択して下さい。

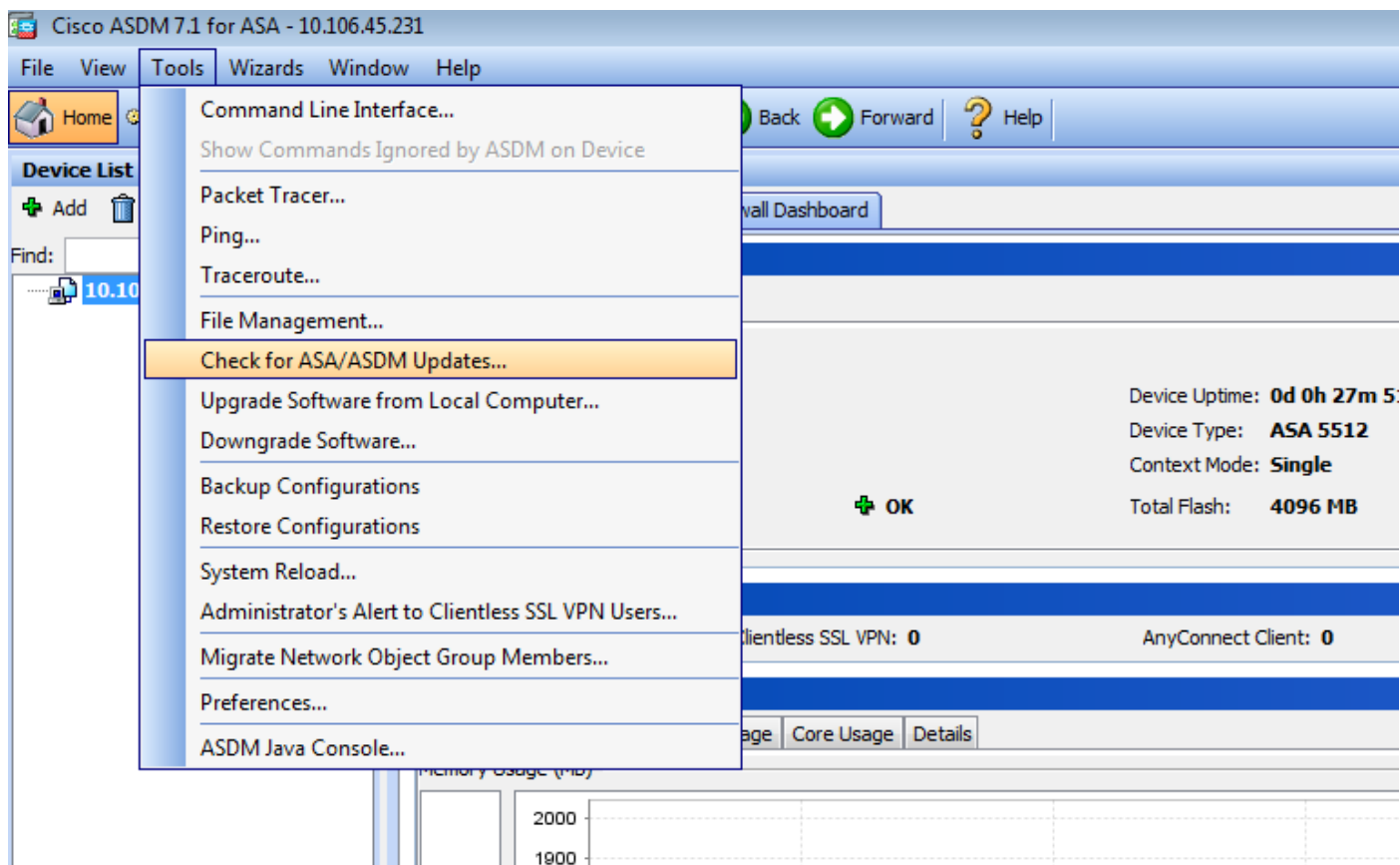


ASDM を終了し、アップグレードされた ASDM イメージの ASA を管理するために再度ログインして下さい。

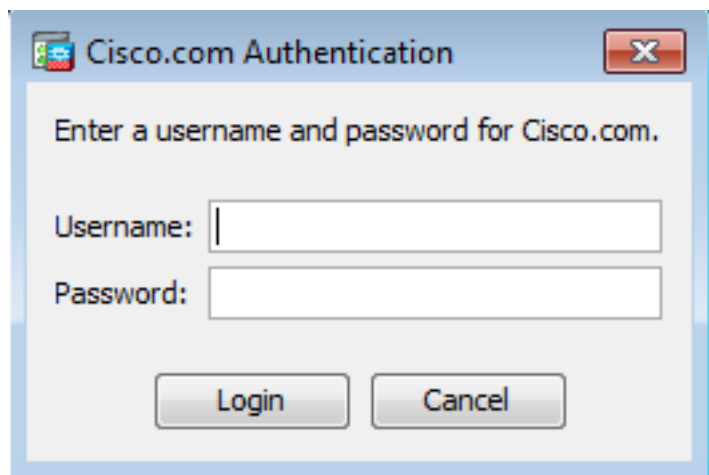
## ASA および ASDM の CCO からイメージを直接ダウンロードすることによってアップグレード手順

CCO から ASA および ASDM イメージを直接アップグレードするためにこれらのステップを完了して下さい。

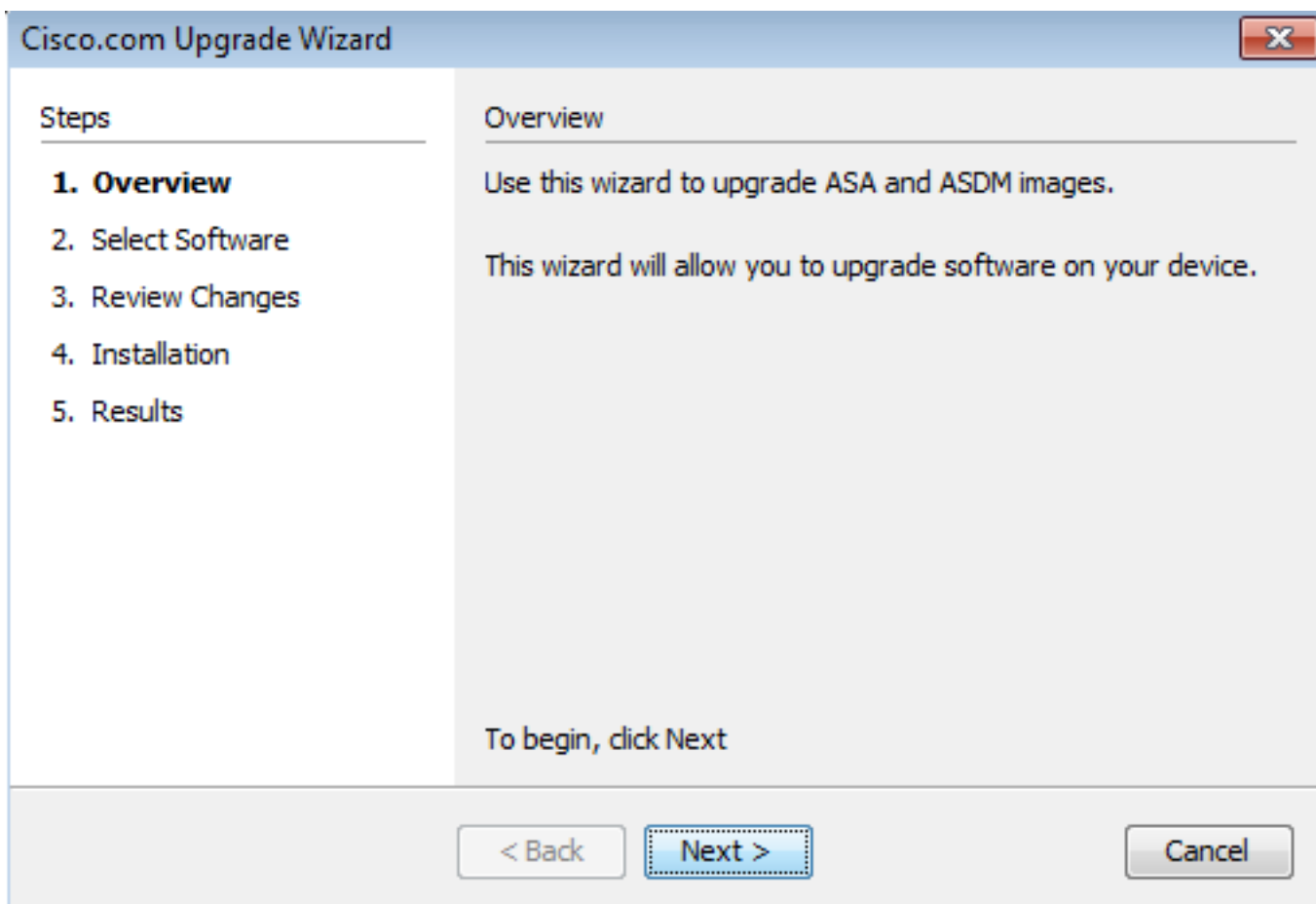
1. アップデートします ASDM の Home ウィンドウから... 『Tools』 を選択して下さい > ASA/ASDM があるように確認して下さい。



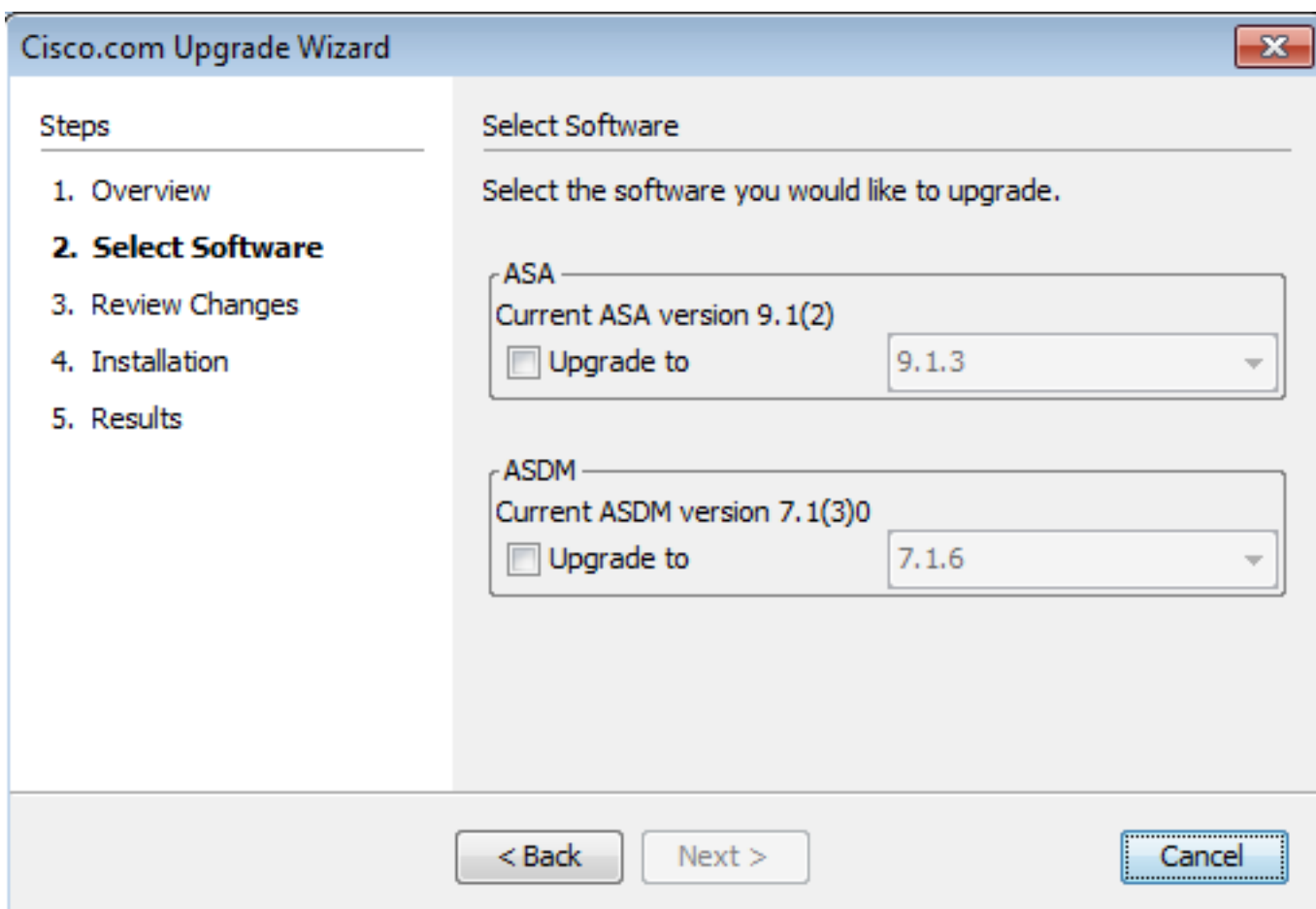
2. ユーザ名 および パスワード プロンプトが現われるとき、Cisco.com 信任状を提供し、『Login』 をクリックして下さい。



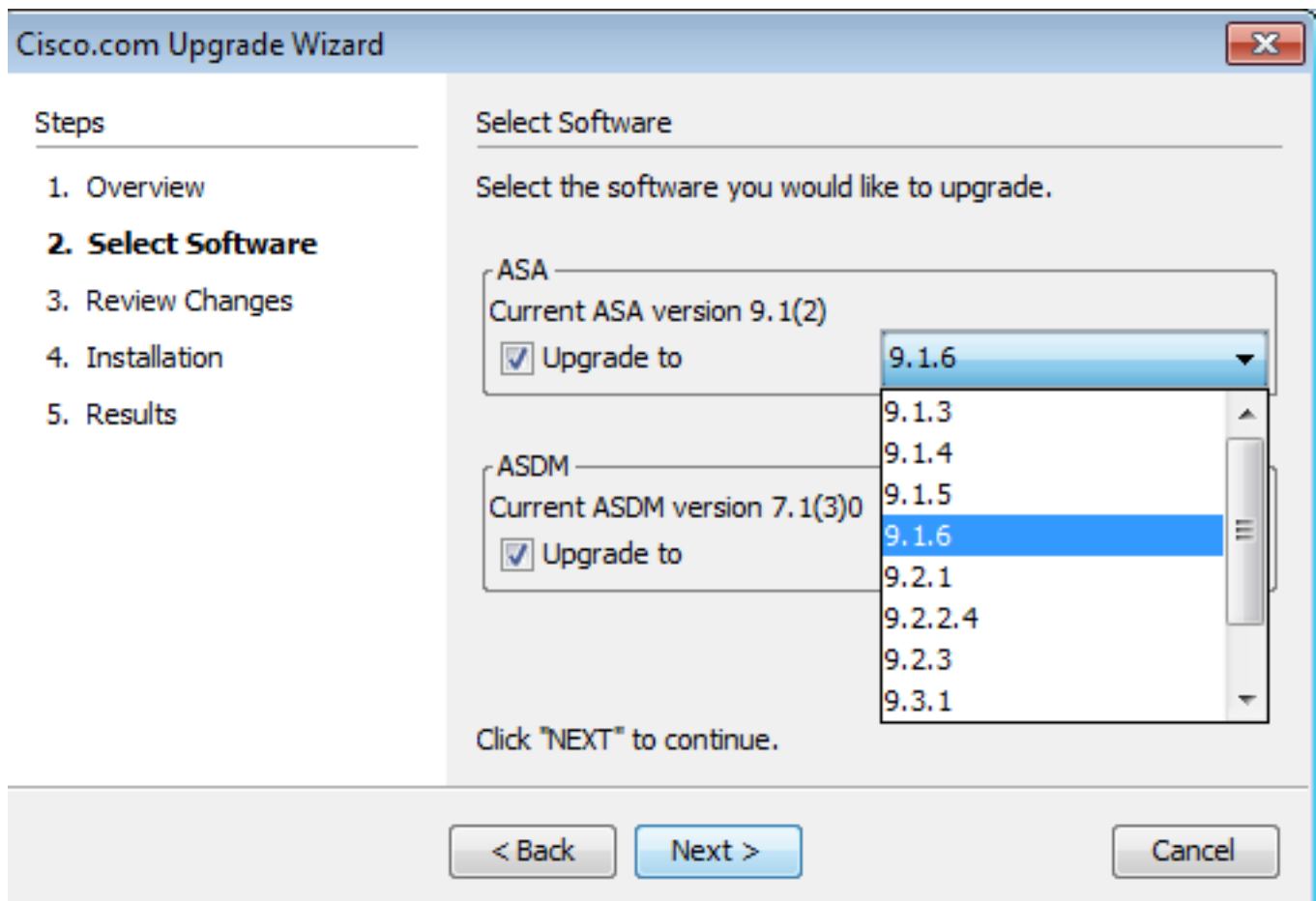
3. Cisco.com アップグレード Wizard は現われます。概観のセクションで、『Next』 をクリックして下さい。



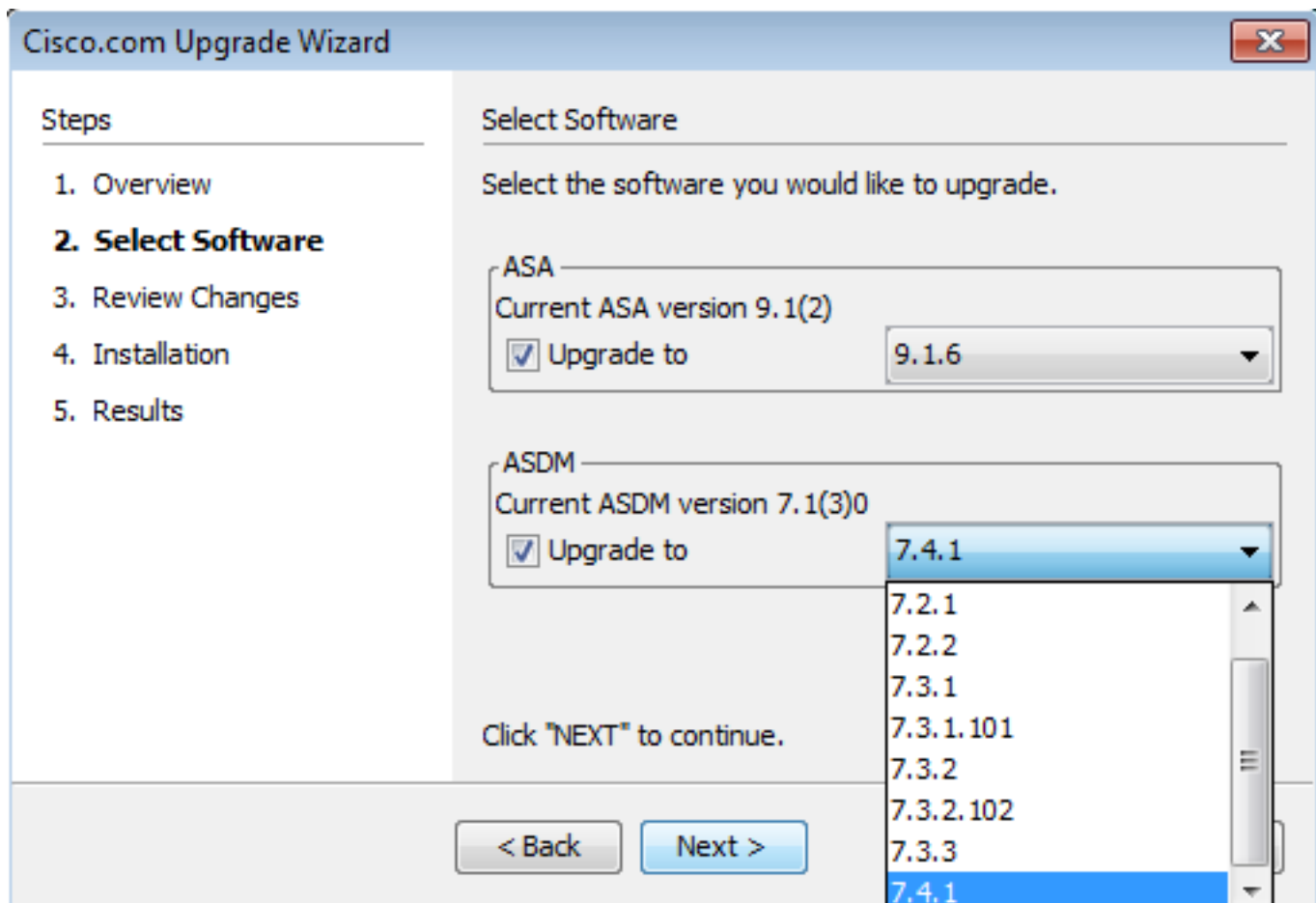
4. 『Software』 を選択セクションでは、アップグレードされる必要ソフトウェアをチェックして下さい。ASA および ASDM が両方アップグレードされる必要がある場合両方のオプションをチェックして下さい。



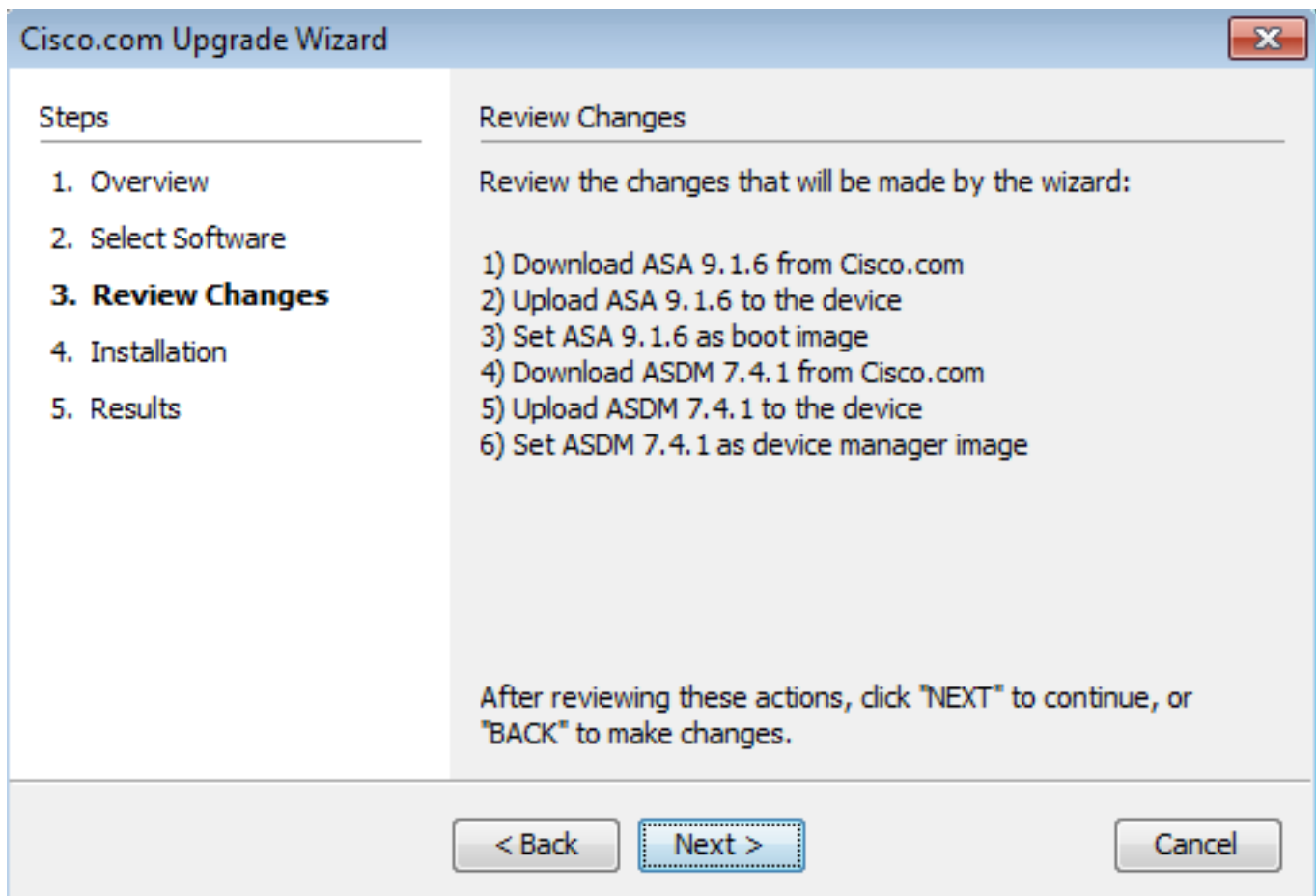
5. ドロップダウンな ASA バージョンでは ASA アップグレードが実行されたならないバージョンを選択して下さい。



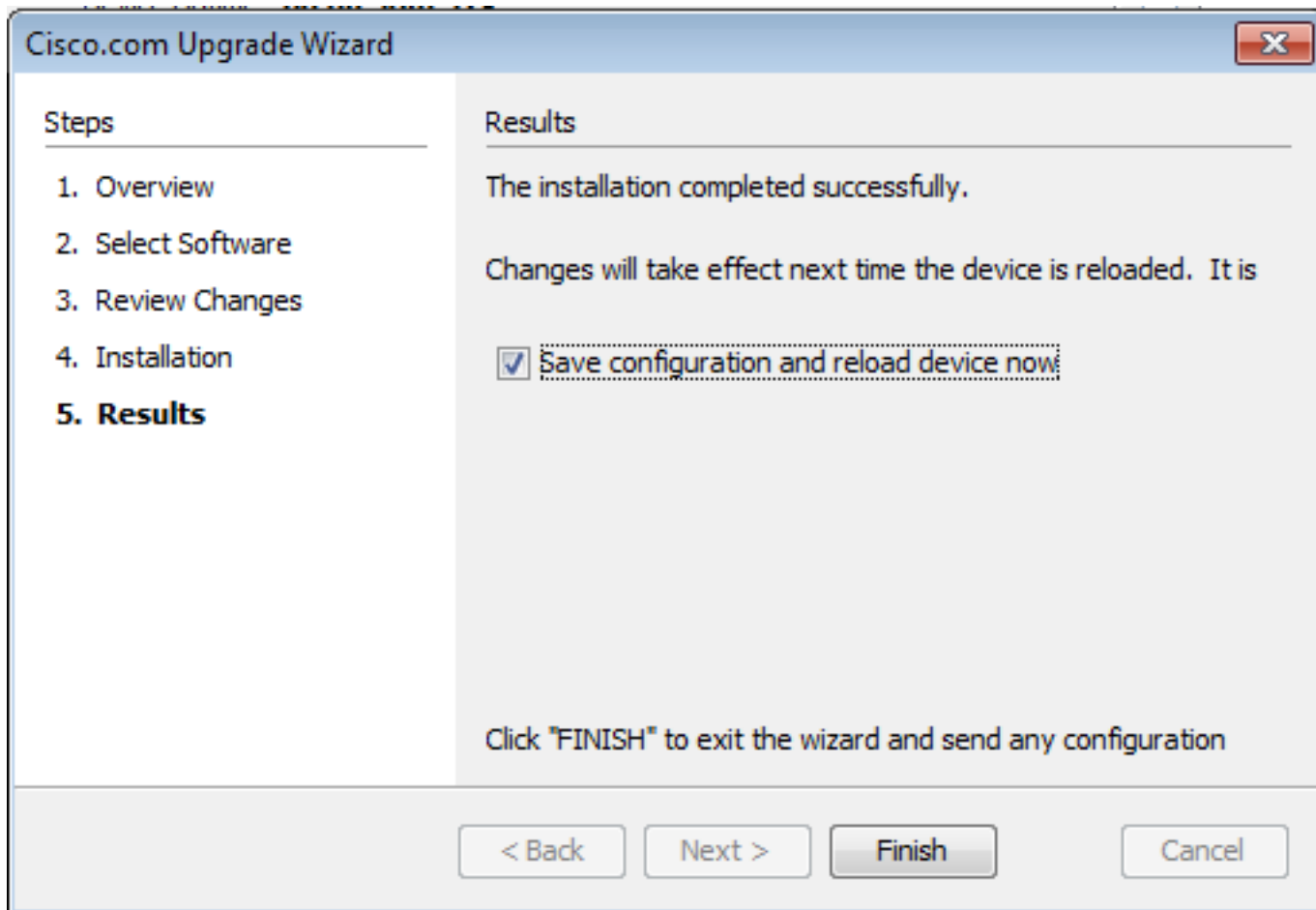
6. ドロップダウンな ASDM バージョンでは ASDM アップグレードが実行されたならないバージョンを選択して下さい。適切なバージョンが選択されたら『Next』をクリックして下さい。



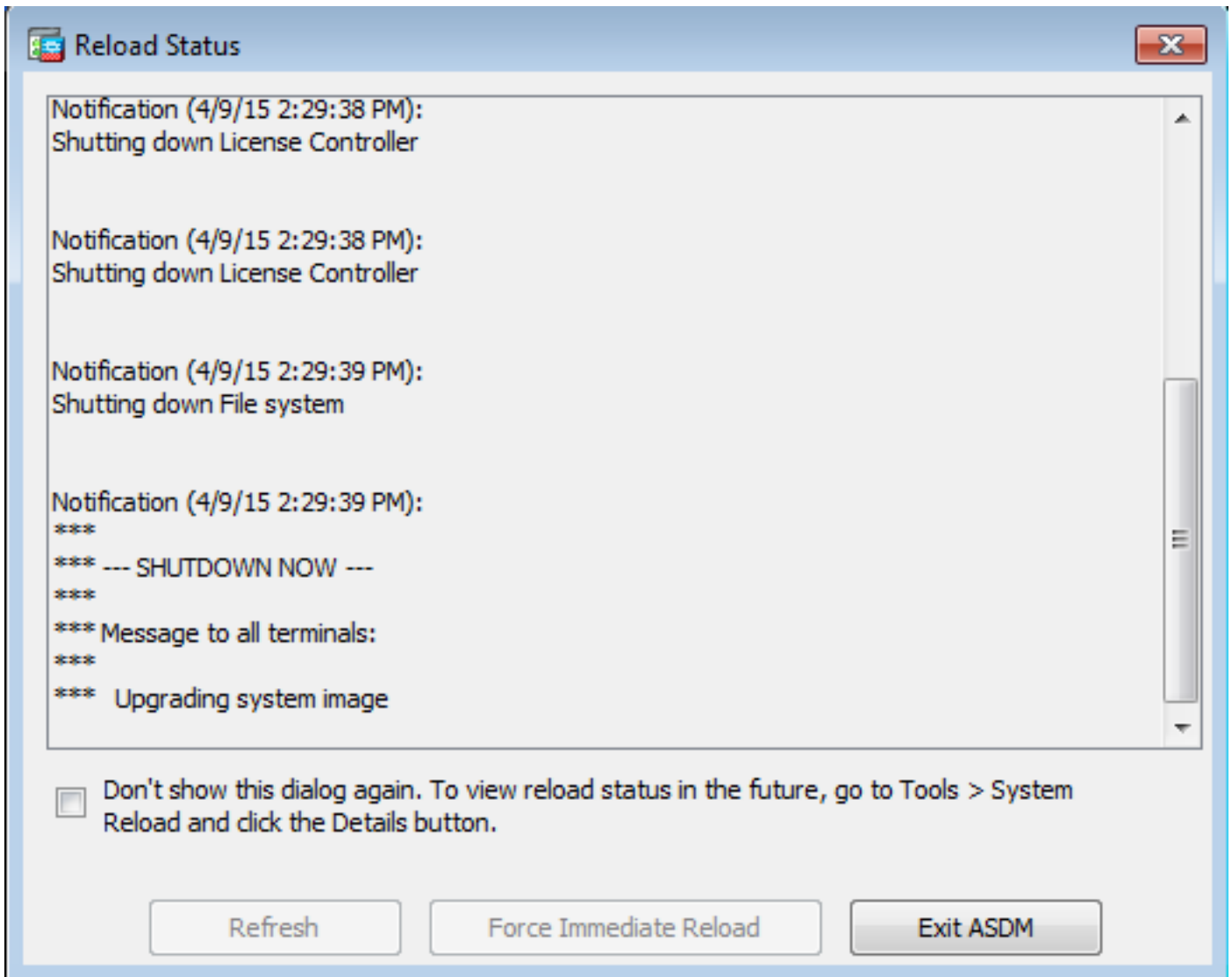
7. 確認では変更は区分し、変更を調べ、『Next』をクリックします。



8. イメージのインストールは開始し、全面的な進行状況は下記にて見られる場合があります。完了される『Finish』をクリックして下さい。結果では「デバイス」オプションを区分し、チェックし、「保存設定今リロードして下さい。[Finish] をクリックします。



9. リロード Status 画面は間、デバイスのリロード現われます。



10. デバイスがリロードの後でアップしたら"Exit ASDM"をクリックする、再度ログインして下さい。

## CLI を使用したソフトウェア イメージと ASDM イメージのアップグレード

ASA にアップグレードまたはダウングレードに TFTPサーバがソフトウェア イメージ、また ASDM イメージ必要となります。 [TFTP サーバの選択に関する詳細については、『TFTP サーバの選択と使用』](#)を参照してください。

`copy tftp flash` コマンドを使用すると、TFTP を使用してファイアウォールのフラッシュ メモリにソフトウェア イメージをダウンロードできます。 `copy tftp flash` コマンドは、任意のセキュリティ アプライアンス モデルに対して使用できます。 ダウンロードするイメージは次のレポートに `boot system` 変数の変更によってこのイメージを指すために今、使用することができます。

次に `copy tftp flash` コマンドの出力を示します。

```
copy tftp[:[location] [tftp_pathname]] [flash/disk0][:image | asdm]]
```

マルチ コンテキスト モードに関しては、システム実行領域でこれらのステップを実行して下さい。



注: ASA の場合、**copy** コマンドのキーワード **flash** を、**disk0** に置き換えます。

オプションの **location** または **pathname** パラメータを指定せずにこのコマンドを使用した場合は、Cisco IOS® ソフトウェアで提示されるのと同様の一連の質問が表示されて、対話形式で場所とファイル名を決定します。コロンのみを入力した場合は、**ttftp-server** コマンドの設定からパラメータが取得されます。その他のオプション パラメータを指定した場合、それらの値は、対応する **ttftp-server** コマンド設定の代わりに使用されます。いずれかのオプション パラメータ ( コロンとその後続く何かなど ) を指定した場合は、ユーザの入力を求めるプロンプトなしでコマンドが実行されます。

場所は IP アドレス、またはセキュリティ アプライアンスの名前解決メカニズムによって IP アドレスに解決される名前指定します。このメカニズムは現在、**name** および **names** コマンドによる静的マッピングです。セキュリティ アプライアンスでは、自身のルーティング テーブル情報を通じて、この場所に到達する方法が認識されている必要があります。この情報は、**IP address**、**route**、または **RIP** コマンドによって決定されます。これは設定に依存します。

パス名には、サーバ上のファイルへのパスの最後のコンポーネントに加えて、任意のディレクトリ名を含めることができます。パス名にスペースを含めることはできません。 **copy ttftp flash** コマンドにではなく、TFTP サーバ内のディレクトリに設定されたディレクトリ名にスペースが含まれていて、イメージのダウンロード元のシステム上のディレクトリをポイントするように TFTP サーバが設定されている場合は、システムの IP アドレスとイメージ ファイル名を使用する必要があるだけです。TFTP サーバはコマンドを受信して、自身のルート ディレクトリ情報から実際のファイルの場所を判断します。その後、サーバからセキュリティ アプライアンスに TFTP イメージがダウンロードされます。

ソフトウェア イメージおよび ASDM イメージをアップグレードし、次のリロード時にそのイメージをブート イメージにするには、次のコマンドを使用する必要があります。

```
ASA#copy tftp [[flash:/disk0:][software image name/asdm image name]]
!--- Command to set an image as bootup or specify the !--- ASDM image file. ASA(config)#boot
system [flash:/disk0:]/[software image name]
!--- Save active configuration to the Flash. ASA#write memory
!--- Reboot the security appliance and load !--- with the new boot image as per the
configuration file. ASA#reload
```

例 :

```
ASA-5512# copy tftp: disk0:

Address or name of remote host []? 172.16.31.1
Source filename []? asa916-smp-k8.bin
Destination filename [asa916-smp-k8.bin]?
Accessing tftp://172.16.31.1/asa916-smp-k8.bin...!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
Writing file disk0:/asa916-smp-k8.bin...
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
38043648 bytes copied in 32.290 secs (1188864 bytes/sec)

ASA-5512# sh disk0
--#-- --length-- -----date/time----- path 191 38191104 Nov 21 2014 21:07:48 asa912-
smp-k8.bin
192 17906032 Apr 08 2015 22:33:44 asdm-713.bin
```

```
193 26350916 Apr 09 2015 06:28:20 asdm-741.bin
194 38043648 May 10 2015 02:14:06 asa916-smp-k8.bin
```

4118732800 bytes total (3556712448 bytes free)

```
!-- Command to set "asa916-smp-k8.bin" as the boot image. ASA-5512(config)# boot system
disk0:/asa916-smp-k8.bin
```

```
!-- Command to set "asdm-741.bin" as the ASDM image. ASA-5512(config)# asdm image disk0:/asdm-
741.bin
```

```
ASA-5512# write memory
```

```
ASA-5512# reload
```

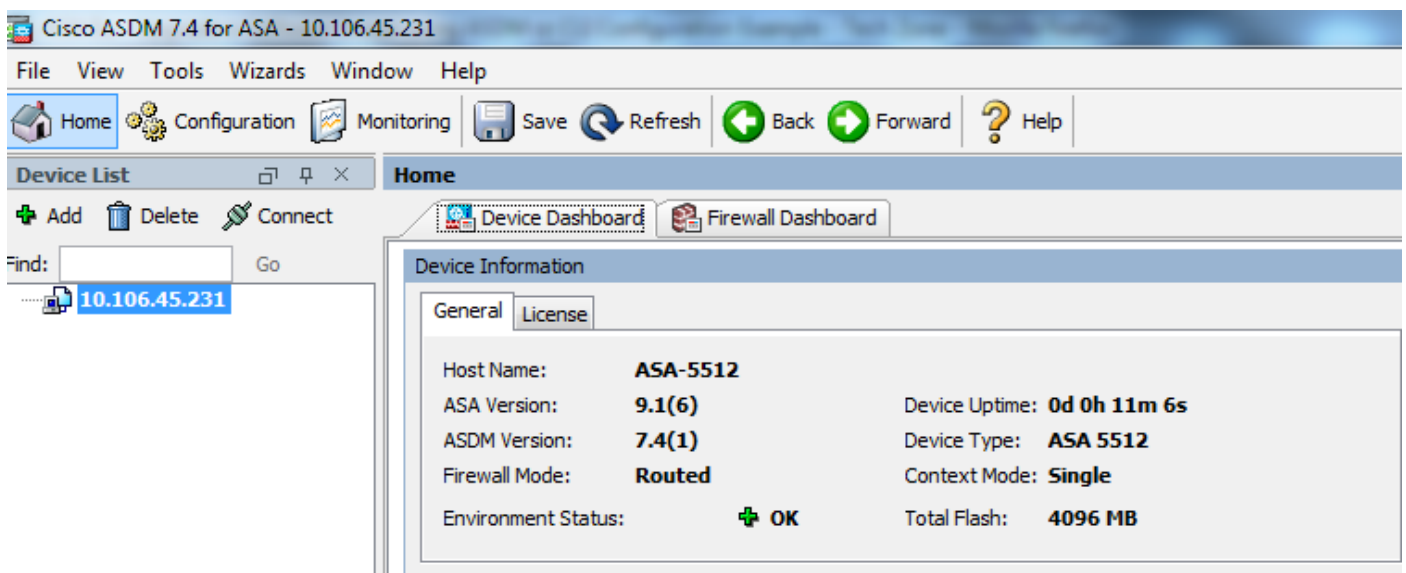
**注:** FTP サーバから ASA のイメージをアップグレードを試みるとき `copy ftp flash` コマンドを使用できません。このコマンドはリモートIPアドレスおよびソース ファイル名のようなパラメータを、規定することを可能にします。この手順は TFTP に類似したです。ただし、1つの制限はとのリモート IP/source インターフェイスを修正できないことです (あなたのように TFTP とできて下さい)。TFTP モードでは、`tftp-server` コマンドで規定されるオプションは引っ張られ、実行することができます。しかし FTP と、そのようなオプションがありません。ソースインターフェイスは修正することができないデフォルトで外部常にあるはずはです。すなわち、FTP サーバは outside インターフェイスから到達可能であるはずはです。

## 確認

このセクションを使用して、ソフトウェアのアップグレードが正しく行われたかどうかを確認します。

[Cisco CLI アナライザ](#) (登録ユーザ専用) は、特定の `show` コマンドをサポートしています。`show` コマンド出力の分析を表示するには、Cisco CLI アナライザを使用します。

ASA のリロードが完了し、ASDM 再度ログインした後は、デバイスで稼働しているイメージのバージョンを確認できます。この情報は、Home ウィンドウの General タブに表示されます。



The screenshot shows the Cisco ASDM 7.4 for ASA - 10.106.45.231 interface. The 'Device Information' tab is active, displaying the following details:

Device Information	
Host Name:	ASA-5512
ASA Version:	9.1(6)
ASDM Version:	7.4(1)
Firewall Mode:	Routed
Environment Status:	OK
Device Uptime:	0d 0h 11m 6s
Device Type:	ASA 5512
Context Mode:	Single
Total Flash:	4096 MB

これらの CLI コマンドはアップグレードを確認するために使用されます:

1. `show version` —これは ASA がある現在のイメージことを示します起動した。
2. `show bootvar` —これはリロードの後で使用されるべきイメージの優先順位を示します。
3. 示して下さい `asdm` イメージ—これは ASA によって使用される現在の `asdm` イメージを示します。

# トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

## 関連情報

[ASA から Cisco Adaptive Security Device Manager への接続に関する問題](#)

[テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)